

- (1) (b)  
→ dispense with ... = 「... をなしで済みます」である。
- (2) (c)  
→ prominent は eminent の類義語で、「有名な・著名な」の意。太陽の prominence は「目立って見える」ことから名前がついており、「明るい」という意味は特にない。
- (3) (d)  
→ 厳密な線引きは不可能であるため入試問題としては問われにくいだが、depend と rely と count の間には確実に差異が存在する。今回の文脈や日本語訳から分かる通り、rely や特に depend は「依存する、頼る」のニュアンスが強すぎて最適解からは外れる。expect は on を取らないため不適。
- (4) (a)  
→ slight と increase/decrease のコロケーション（相性の良さ）は有名。完全には誤答と言えないため選択肢には含めていないが、small よりも slight を使う感覚を身につけておこう。
- (5) (c)  
→ trait は「特性・特徴」である。traitor = 「裏切り者」は一見似ていそうだが、別語源であり特に関係はない。
- (6) (b)  
→ ambiguous は「どちらの意味にも取れる」→「曖昧な」という意味の単語。vague や obscure の類義語であるが、ambi- = 「両方の」が由来にある通り、「両義に取れる」というのが原義である。
- (7) (d)  
→ feature は一般的には「特徴」であるが、特に「顔の特徴」→「顔立ち・容貌」に使われる。少々発展的だが strong とのコロケーション（相性の良さ）も着目に値する。

- (8) (c)  
→ 「点・側面」と訳される単語は多いが、丸暗記しているだけでは使いこなせない。それぞれの用法を整理しておく必要がある。
- (9) (d)  
→ fundamental は「根本的な、基礎的な」である。
- (10) (c)  
→ superstition は「迷信」。“Superstition [Rumor] has it that ...” の特殊な構文も知っておくと良い。